



2017年5月30日

# 株式会社やまや

**2017年3月期**

2016年4月1日～2017年3月31日

## 決算説明資料

宮城県仙台市宮城野区榴岡3丁目4-1

アゼリアヒルズ19階

TEL 022-742-3115(社長室)

FAX 022-742-3100

## 第1部：連結 2017年3月期の業績

---

# 連結 2017年3月期 実績

## ●連結 2017年3月期 実績

- 売上高 1,673.3億円(前年同期比  $\Delta$  1.2%)
- 営業利益 52.5億円(前年同期比  $\Delta$  19.8%)
- 経常利益 52.4億円(前年同期比  $\Delta$  20.2%)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 17.5億円(前年同期比  $\Delta$  25.8%)
- EBITDA 84.7億円(前年同期比  $\Delta$  14.9%)

※EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費  
+のれん償却額

単位(百万円)

項目	2016年3月期		2017年3月期					
	実績	構成比	業績予想	構成比	実績	構成比	予想比	前期比
売上高	169,371	-	167,700	-	167,334	-	99.8%	98.8%
売上総利益	54,007	31.9%	-	-	53,282	31.8%	-	98.7%
販管費	47,454	28.0%	-	-	48,027	28.7%	-	101.2%
営業利益	6,553	3.9%	5,450	3.3%	5,255	3.1%	96.4%	80.2%
経常利益	6,580	3.9%	5,400	3.2%	5,248	3.1%	97.2%	79.8%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,362	1.4%	1,820	1.1%	1,752	1.1%	96.3%	74.2%
EBITDA	9,964	5.9%	-	-	8,479	5.1%	-	85.1%

# セグメント別 2017年3月期 通期実績

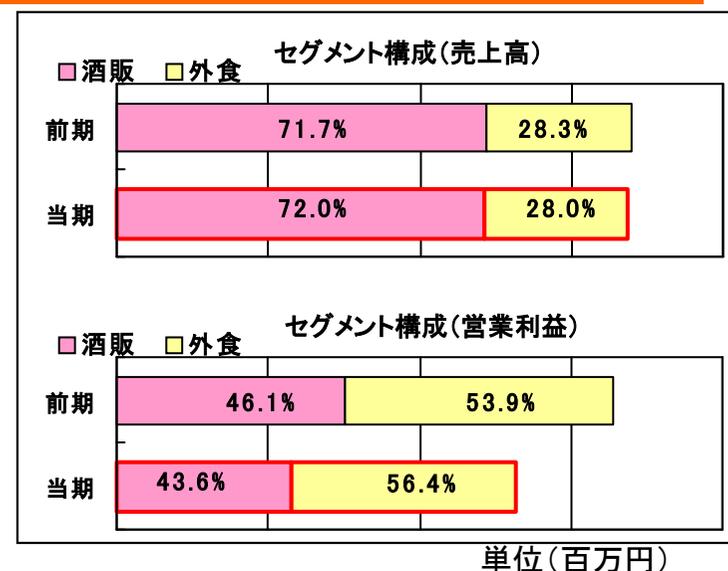
## ●酒販事業 2017年3月期 通期実績

- 売上高 1,213.5億円(前年同期比 Δ 0.5%)
- 営業利益 23.0億円(前年同期比 Δ23.7%)

## ●外食事業 2017年3月期 通期実績

- 売上高 471.2億円(前年同期比 Δ2.1%)
- 営業利益 29.7億円(前年同期比 Δ15.7%)

※酒販事業の月別売上・客数推移については18ページを、  
外食事業の月別売上・客数推移については27ページをご覧ください。



項目	2016年3月期				2017年3月期					
	酒販事業		外食事業		酒販事業			外食事業		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比
売上高	121,982	-	48,131	-	121,354	-	99.5%	47,128	-	97.9%
売上総利益	21,990	18.0%	32,030	66.5%	21,761	17.9%	99.0%	31,562	67.0%	98.5%
販管費	18,969	15.6%	28,499	59.2%	19,455	16.0%	102.6%	28,583	60.7%	100.3%
営業利益	3,021	2.5%	3,531	7.3%	2,305	1.9%	76.3%	2,978	6.3%	84.3%

# チムニー(株)決算数値と当社連結時の数値の相違について

単位(百万円)

項目	チムニー(株)決算数値			やまや連結に至る会計処理						やまや 連結 計上数値
	2016年 1~3月 実績	16年1月 ~ 17年3月 実績	(注①) 16年4月 ~ 17年3月 実績	(注②) 改装閉店損失 を特別損失よ り営業外費用 へ振替	(注③) チムニー(株) のれん償 却費減算	(注④) チムニー-子会社化 によるのれん 償却額加算	(注⑤) 非支配株主 に帰属する 当期純利益 の計上	(注⑥) その他 調整	(注②~⑥計) 会計処理に よる調整額 合計	
売上高	11,664	58,792	47,129	-	-	-	-	-	-	47,128
売上総利益	7,856	39,417	31,562	-	-	-	-	-	-	31,562
販管費	6,994	35,413	28,419	-	△480	643	-	2	164	28,581
営業利益	861	4,004	3,143	-	480	△643	-	△2	△164	2,980
経常利益	876	4,071	3,195	△32	480	△643	-	△2	△196	3,001
税引前利益	814	3,761	2,947	-	480	△643	-	△2	△164	2,784
法人税等	388	1,684	1,297	-	-	-	-	△0	△0	1,296
非支配株主に帰属 する当期純利益	△0	△0	△0	-	-	-	1,031	-	1,031	1,031
親会社株主に帰属 する当期純利益	427	2,076	1,648	-	480	△643	△1,031	△1	△1,195	455

注① お手元のチムニー(株)平成29年3月期決算短信の業績数値(2016年1月~2017年3月)より、第1四半期連結実績(2016年1月~3月)を差引き、当社決算期に合わせ4月~3月の連結実績を連結いたします。

注② チムニー(株)では、改装・閉店損失が特別損失に計上されておりますが、当社会計基準に合わせ、営業外費用へ振替を行っております。(営業外費用の増加及び特別損失の減少のため、経常利益のみ△32百万の影響、税引前利益以下には影響なし)

注③ チムニー(株)実績には「のれん償却」が含まれておりますが、チムニー株式取得による連結のれん算定時の純資産にはチムニー(株)としての「のれん」を含めておりませんので、チムニー(株)としての「のれん償却」を消去しております。(4月~3月で4.8億円)

注④ チムニー株式取得による連結のれんが128億円計上され、これを20年均等償却としており、償却額は年間6.4億円となります。

注⑤ 当社の2016年3月末のチムニー株の議決権比率は51.5%であるため、48.5%が非支配株主持分となります。このため(注①)のチムニー(株)の当期純利益1,648百万円に、(注③)のチムニー(株)のれん償却減算480百万円を加えた2,128百万円の48.5%である1,031百万円が非支配株主に帰属する当期純利益に計上されます。

# 連結財務状況 2017年3月期 バランスシート

- 総資産 678.5億円（前期末比△19.7億円）
- 負債 365.9億円（前期末比△43.8億円）
- 純資産 312.5億円（前期末比+24.1億円）

単位(百万円)

	‘16年3月期 3月末	’17年3月期 3月末	前期末比
流動資産	28,771	27,664	△1,107
固定資産	41,052	40,188	△864
流動負債	30,756	27,883	△2,873
固定負債	10,220	8,711	△1,509
純資産	28,847	31,257	2,410
総資産	69,824	67,852	△1,971

## ■ 資産に関するポイント

- ・主な内訳は、現金及び預金71.2億(△4.6億)、商品及び製品149.0億(△4.3億)、有形固定資産175.0億(△3.6億)、のれん107.6億(△6.4億)、差入保証金97.8億(+0.7億)

## ■ 負債に関するポイント

- ・主な内訳は、買掛金101.6億(+0.8億)、短期借入金82.0億(△11.0億)、1年内返済予定長期借入金27.2億(△0億)、長期借入金38.1億(△10.5億)

## ■ 純資産に関するポイント

- ・利益剰余金173.9億(+13.8億)、非支配株主持分46.2億(+9.7億)

# 連結財務状況 2017年3月期 (キャッシュ・フロー)

単位(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,377	5,652
税金等調整前当期純利益	6,084	4,760
減価償却費・のれん償却額	3,373	3,261
法人税等の支払額	△2,478	△2,470
その他合計	△601	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,718	△2,424
固定資産の取得による支出	△2,306	△2,333
その他合計	△412	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,305	△3,687
借入金の増加による収入	4,050	900
借入金等の返済による支出	△7,267	△4,146
配当金、その他の支出	△1,087	△440
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額	△647	△458
現金及び現金同等物の期首残高	8,216	7,569
現金及び現金同等物の期末残高	7,569	7,110

## ■ キャッシュフローに関するポイント

### ＜営業活動によるキャッシュフロー＞

- ・税金等調整前当期純利益47.6億、減価償却費25.4億
- ・のれん償却費6.4億、棚卸資産の減4.5億、

### ＜投資活動によるキャッシュフロー＞

- ・固定資産23.3億、差入保証金4.6億の支払による支出

### ＜財務活動によるキャッシュフロー＞

- ・設備投資に伴う割賦債務およびリース債務の支払い10.8億
- ・配当金の支払い3.6億、非支配株主への配当金の支払い1.1億
- ・短期借入金の純減11億、長期借入金による収入20億、返済による支出30.5億

# 連結 2018年3月期 業績予想

## ●連結 2018年3月期業績予想

- 売上高 1,700億円(前年同期比 + 1.6%)
- 営業利益 57億円(前年同期比 + 8.5%)
- 経常利益 57億円(前年同期比 + 8.6%)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 20億円(前年同期比 + 14.1%)

単位(百万円)

項目	2017年3月期		2018年3月期		
	実績	構成比	業績予想	構成比	前期比
売上高	167,334	-	170,000	-	101.6%
営業利益	5,255	3.1%	5,700	3.4%	108.5%
経常利益	5,248	3.1%	5,700	3.4%	108.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,752	1.1%	2,000	1.2%	114.1%

(2018年3月期予想セグメント別)

	酒販事業		外食事業	
	業績予想	前期比	業績予想	前期比
売上高	123,500	101.8%	48,230	102.3%

\*セグメント間取引消去等により、セグメントの合計値は連結数値とは一致しません。

## 連結 2018年3月期 業績予想のポイント

今後の経済情勢は、国内の雇用・所得環境の改善が続く中で各種政策の効果もあり、緩やかな景気回復が期待されるものの、個人消費においては、先行き不透明な状態は依然として続くことが想定されます。

### (酒販事業)

酒販業界では、平成29年6月1日の改正酒税法施行に伴い、ビール類の売上減少が見込まれる中、業種・業態を超えた競争が一段と厳しさを増し、酒販事業者の生き残り競争は激化し、専門店としての「サービス」に対するお客様の選別の目はますます厳しくなると考えられます。

このような中、当社は引き続き、お客様の視点に立ち、お客様の催事・ニーズに寄り添った専門店づくりとサービス・商品ラインアップの拡充をさらに押し進めてまいります。

15店舗の新規出店と10店舗を超える閉店を計画し、関西地域の屋号変更と既存店活性化を加速度的に実行し、R&B(リニューアル&ビルド)によるお客様との接点の質的向上を図ります。

### (外食事業)

外食業界を取り巻く環境は引き続き厳しく、競合との競争もますます激化していくことが予想されます。

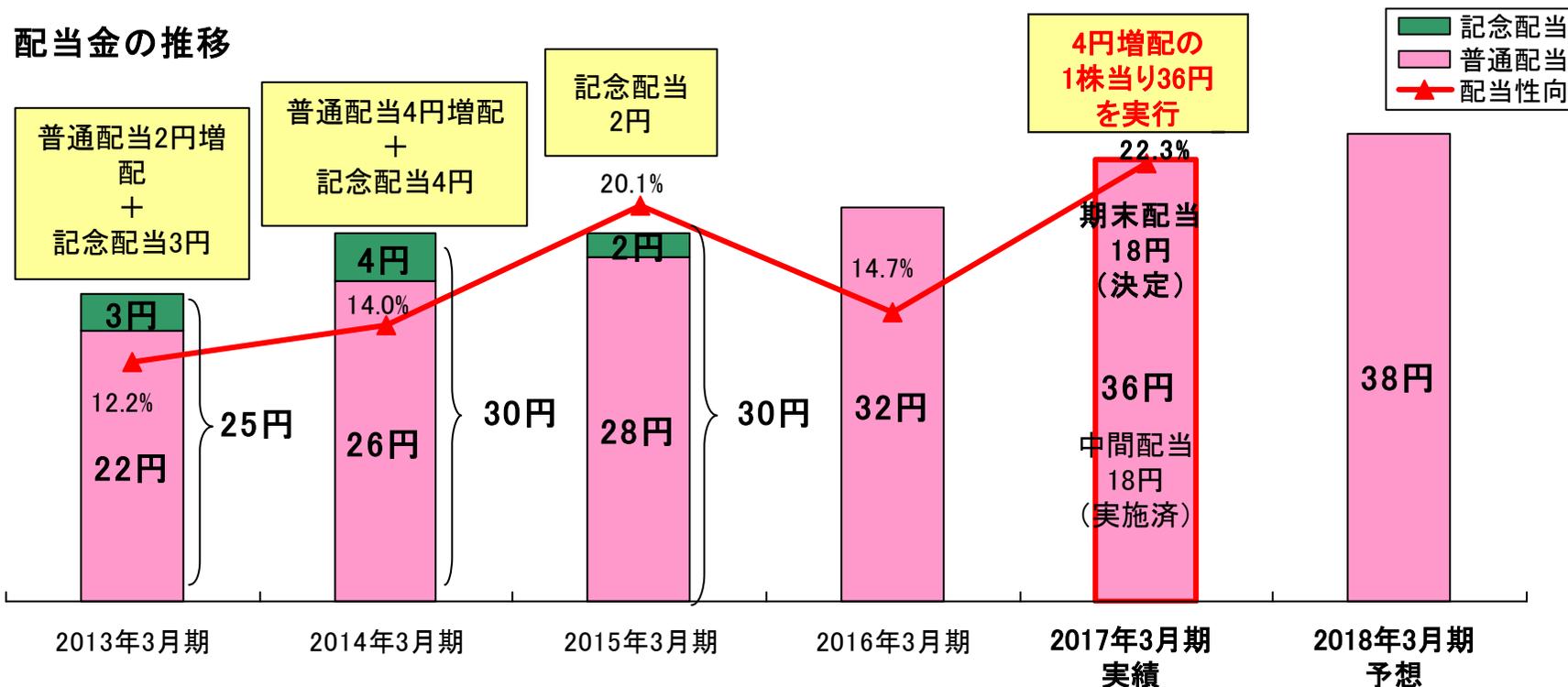
このような中、新規出店を35店舗、改装及び修繕を50店舗計画し、お客様のニーズをとらえ、より高い付加価値を提供でき得る店舗展開および業態拡大を目指してまいります。

調理技術及び接客サービスレベル向上の実現を目指し、人財教育制度の強化に取り組めます。

食の六次産業化、地産地消、地産全消についてはさらなる深化により質の向上とおお客様の満足度を高めていくよう努めます。

# 配当政策について

- 当社は、安定的な配当を継続することが配当政策上重要であると考えております。さらに、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実を勧告して、株主への配当を実施していくことを基本方針とし、中間配当と期末配当の年2回の配当を行うことにしております。
- 上記方針に基づき、2017年3月期の期末配当を直近の配当予想どおり、1株当たり18円といたしました。既に実施済の中間配当(1株当たり18円)と合わせ、1株につき36円の年間配当となります。また、2018年3月期の配当につきましては、年間普通配当38円(中間19円+期末19円)を予想しております。



## 業態(屋号)別店舗数について(2017年3月末現在)

＜酒販事業＞	店舗数	うちダイソー併設店舗数
やまや	295	34
業務店・通販	10	
楽市	25	
スピード	1	1
びっくり酒店	3	
小計	334	35

＜外食事業＞	店舗数	うちFC店舗数
はなの舞	279	160
魚鮮水産・さかなや道場	188	49
軍鶏農場	12	1
豊丸水産	34	1
やきとり さくら	18	-
こだわりやま・チムニー・升屋 等	115	72
コントラクト事業	92	-
小計	738	283

グループ合計店舗数	1,072
-----------	-------

# 酒販事業 店舗ネットワーク

全国29都府県に334店舗のネットワーク (2017年3月末現在)



(305店舗)

※業務店・通販店含む



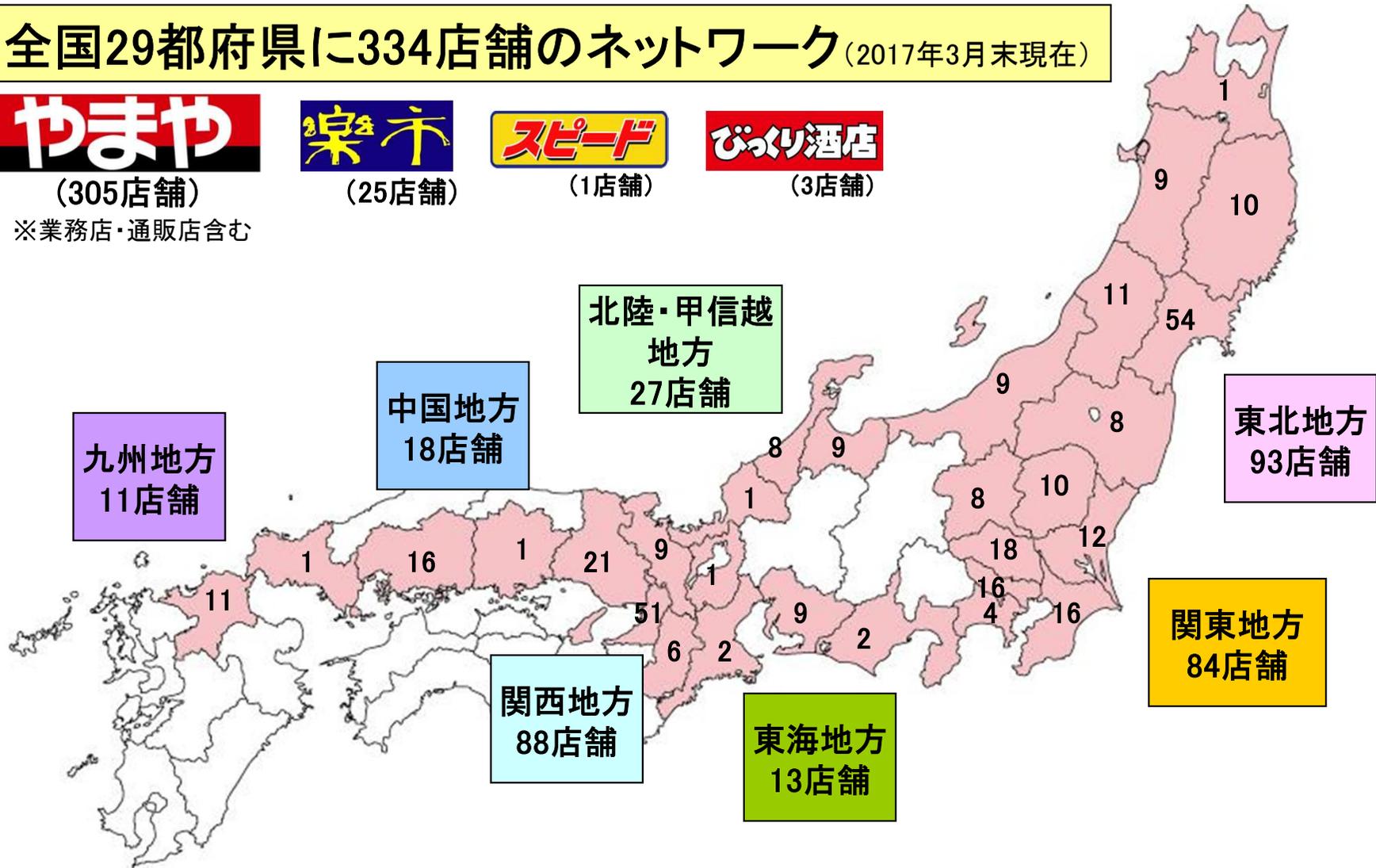
(25店舗)



(1店舗)



(3店舗)

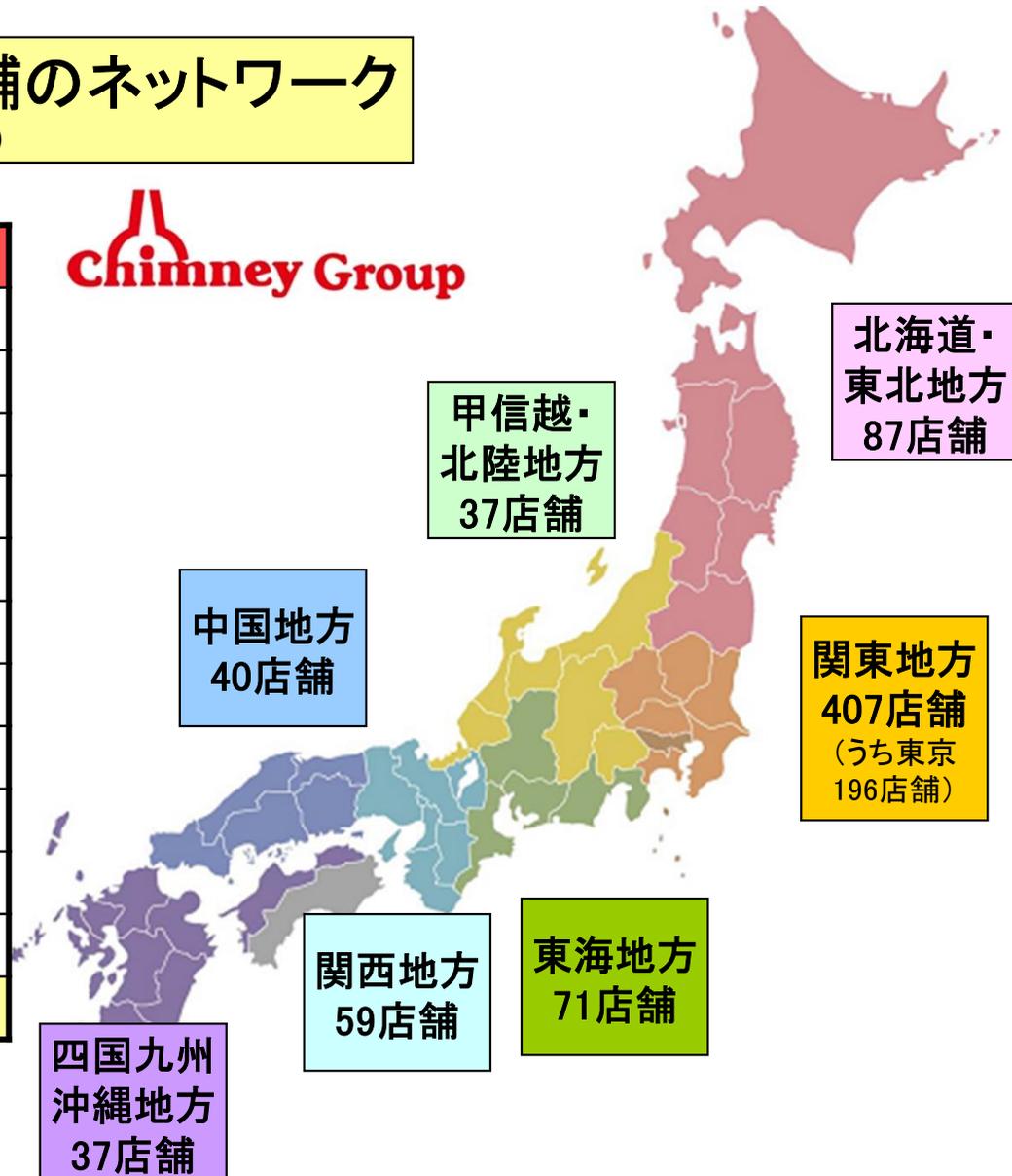


# 外食事業 店舗ネットワーク

## 全国47都道府県に738店舗のネットワーク

(2017年3月末現在)

	直営店	FC店	総店舗
はなの舞	119	160	279
さかなや道場	139	49	188
軍鶏農場	11	1	12
豊丸水産	33	1	34
やきとり さくら	18	-	18
こだわりのやま	3	37	40
チムニー・升屋	2	8	10
他業態	7	27	34
コントラクト	92	-	92
新橋やきとん	17	-	17
豊丸・鶴金	14	-	14
合計	455店	283店	738店



## 重要な連結子会社の状況

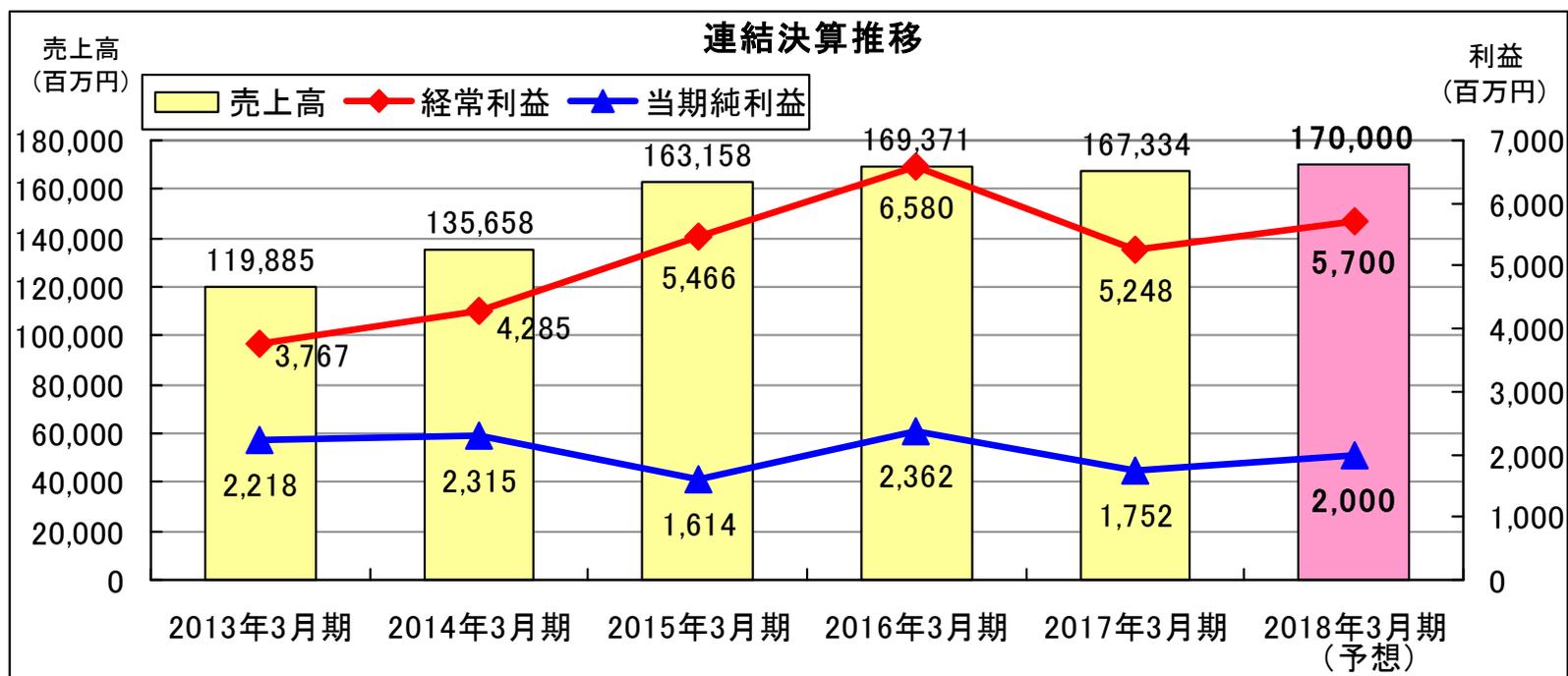
名称	資本金	議決権 比率	主要な事業内容
やまや関西(株)	45百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
やまや商流(株)	38百万円	100.0%	酒類・食料品等の卸売
やまや北陸(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
大和蔵酒造(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品の製造及び卸売
チムニー(株)	5,772百万円	51.3%	居酒屋を中心とした飲食業
(※)めっちゃ魚が好き(株)	100百万円	51.3%	居酒屋を中心とした飲食業
(※) (株)紅フーズ コーポレーション	10百万円	51.3%	居酒屋を中心とした飲食業
(※)魚鮮水産(株)	20百万円	42.8%	漁業、鮮魚の仕入及び販売
(※)大田市場チムニー(株)	5百万円	51.3%	鮮魚・青果等の仕入及び販売

(※)めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション、魚鮮水産(株)、大田市場チムニー(株)の4社はチムニー(株)を通じた間接保有の連結子会社です。チムニー(株)の4社の議決権比率は、めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション及び大田市場チムニー(株)は100%、魚鮮水産(株)は83.4%となっており、それぞれに(株)やまやのチムニー(株)の議決権比率51.3%を乗じたものが、これら4社の議決権比率となります。

# 連結決算推移

単位(百万円)

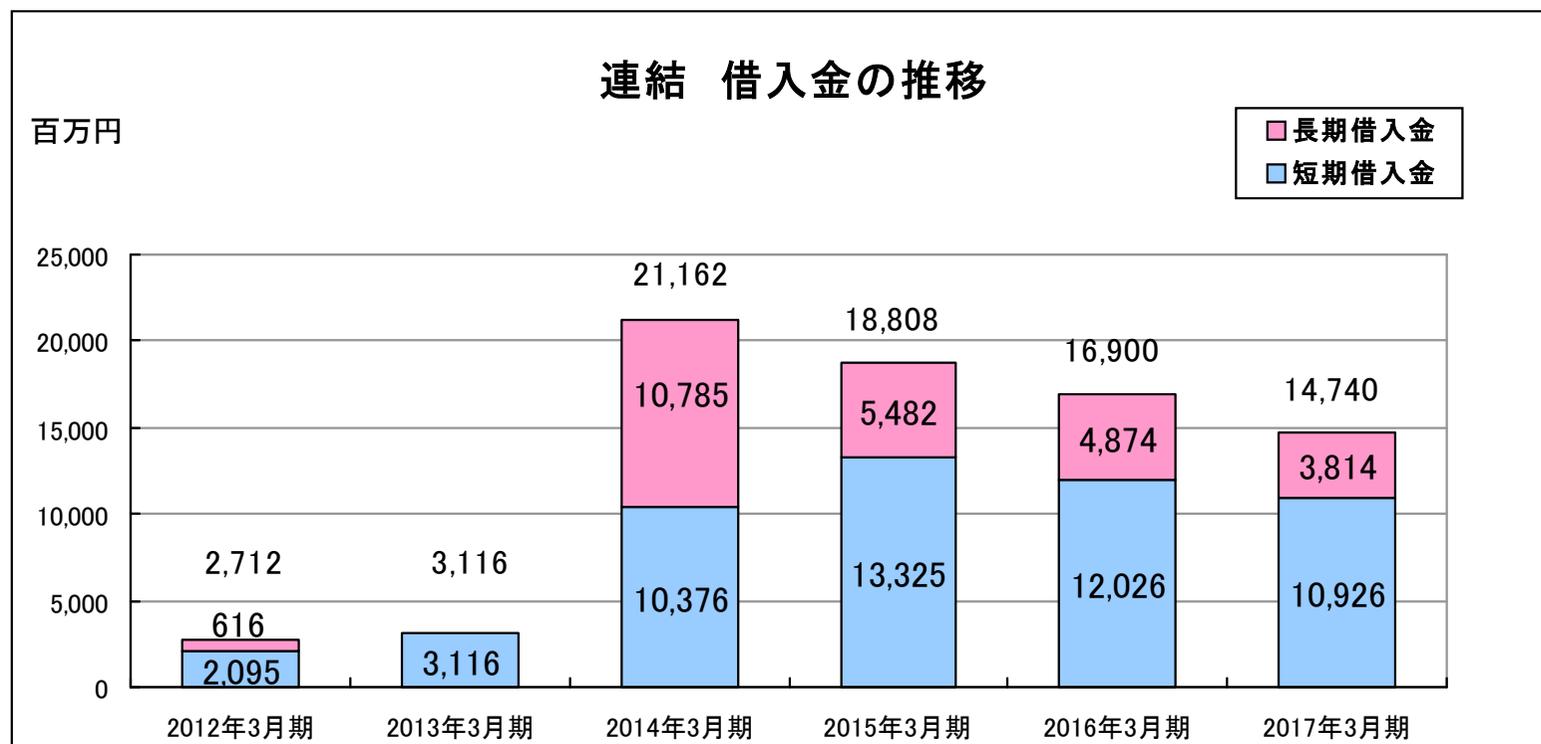
	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期 実績	2018年3月期 予想
売上高	119,885	135,658	163,158	169,371	167,334	170,000
営業利益	3,551	4,200	5,494	6,553	5,255	5,700
経常利益	3,767	4,285	5,466	6,580	5,248	5,700
当期純利益	2,218	2,315	1,614	2,362	1,752	2,000



# 連結 借入金の状況

単位(百万円)

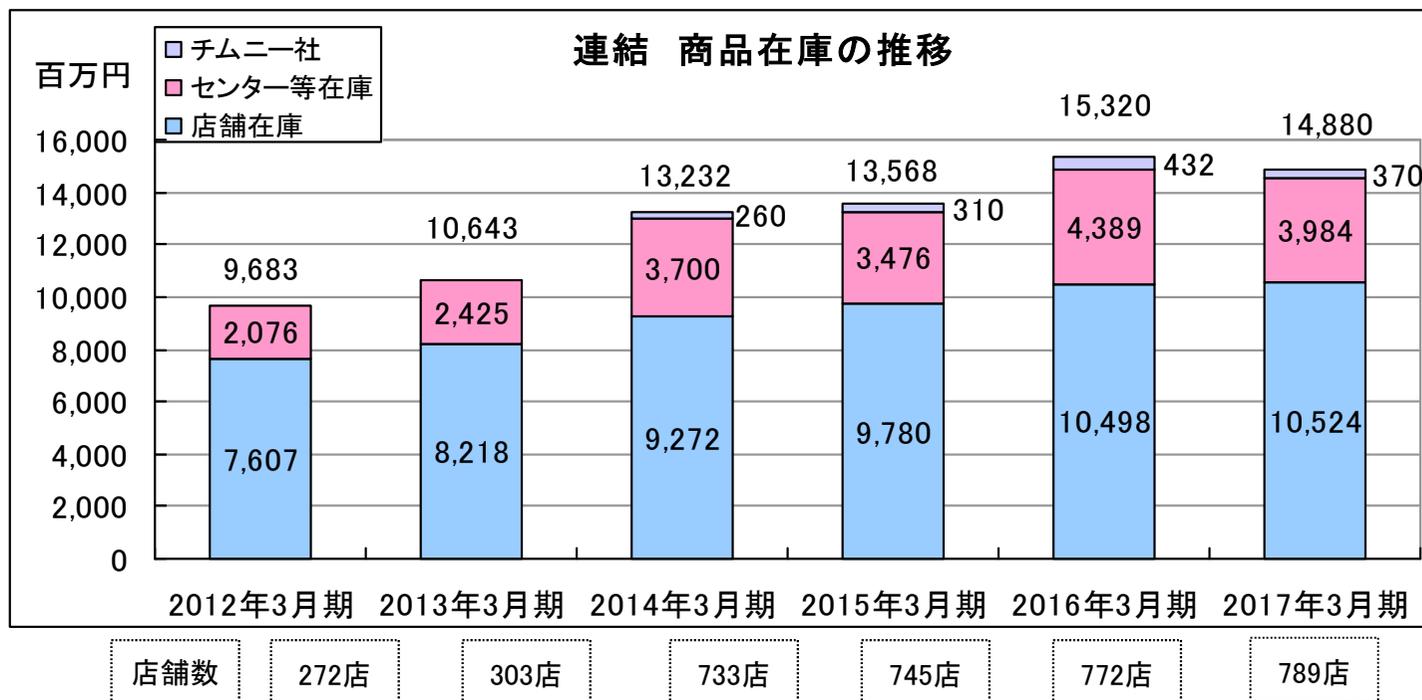
	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
短期借入金	2,095	3,116	10,376	13,325	12,026	10,926
長期借入金	616	-	10,785	5,482	4,874	3,814
合計	2,712	3,116	21,161	18,808	16,900	14,740



# 連結 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
店舗在庫	7,607	8,218	9,272	9,780	10,498	10,524
センター等在庫	2,076	2,425	3,700	3,476	4,389	3,984
チムニー社	-	-	260	310	432	370
合計	9,683	10,643	13,232	13,568	15,320	14,880
直営店舗数	272店	303店	733店	745店	772店	789店



# E.O.F

**【本資料に関する注意事項】**

本資料は、本年5月10日に発表しました「平成29年3月期 決算短信」の参考資料として、平成29年3月期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

## 第2部：セグメント別 2017年3月期の業績

---

# 酒販事業 2017年3月期 実績

## ●酒販事業 2017年3月期 実績

- 売上高 1,213.5億円(前年同期比  $\Delta$ 0.5%)
- 営業利益 23.0億円(前年同期比  $\Delta$ 23.7%)

単位(百万円)

項目	2016年3月期	構成比	2017年3月期	構成比	前期比
売上高	121,982	-	121,354	-	99.5%
売上総利益	21,990	18.0%	21,761	17.9%	99.0%
販管費	18,969	15.6%	19,455	16.0%	102.6%
営業利益	3,021	2.5%	2,305	1.9%	76.3%

## 酒販事業 2017年3月期 主要数値の内容

### ■ 売上高1,213.5億円(前年同期比 $\Delta$ 0.5%)

・既存店  $\Delta$ 30.6億円(前年同期比 $\Delta$ 2.6%)

・全店  $\Delta$ 15.4億円(前年同期比 $\Delta$ 1.3%)

・酒販計  $\Delta$ 6.2億円(前年同期比 $\Delta$ 0.5%)

(酒販計には卸売等の売上を含みます)

### ■ 売上総利益率17.9%(前年同期比 $\Delta$ 0.1)

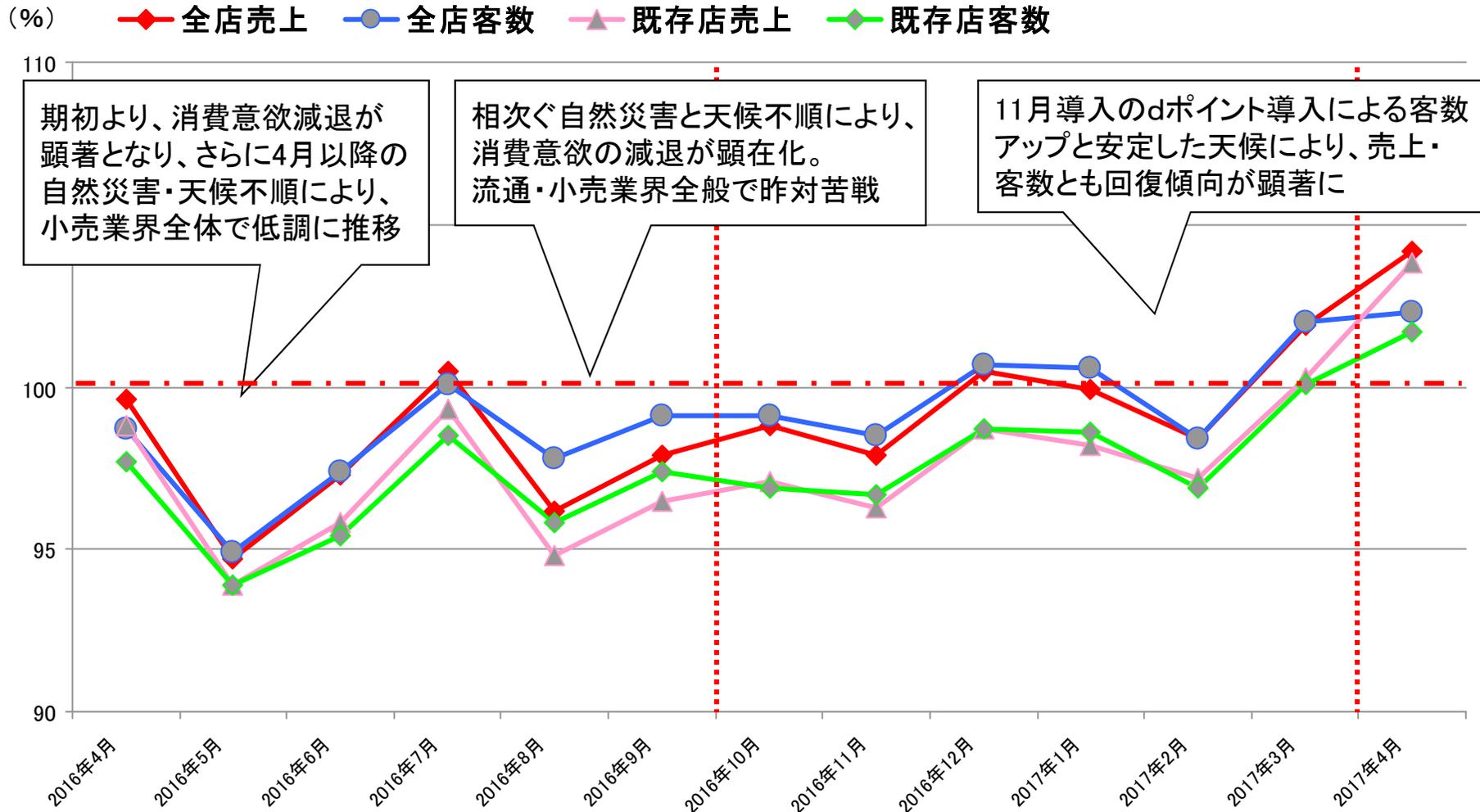
・天候不順による業務用ビールの売上が低調であったことと、国産高級ウイスキーの供給制限により、総利益額・総利益率とも低減しました。

### ■ 営業利益率1.9%(前年同期比 $\Delta$ 0.6)

・当期は、相次ぐ自然災害や不順な天候など、業界全体として伸び悩んだと思われます。さらに、個人消費は年初より伸び悩み、再び嗜好品需要の減退が顕著となったことにより、酒販事業を取り巻く経営環境はますます厳しくなっています。売上収益の減少による売上総利益の減少と、新規出店にかかる販売管理費の増加により、営業利益が減益しました。

# 酒販事業 2017年3月期 通期業績

## 全店・既存店売上及び客数前年対比の推移



# 酒販事業 2017年3月期出退店状況

## ■ 2017年3月期新規出店店舗

店舗名	所在地	開店月
大館樹海ライン店	秋田県	16年5月
小田原店	宮城県	16年6月
清見台店	千葉県	16年6月
鴻池新田店	大阪府	16年6月
伊勢崎連取店	群馬県	16年6月
北浦和店	埼玉県	16年6月
豊四季店	千葉県	16年7月
いわき平店	福島県	16年8月
戸祭元町店	栃木県	16年10月
黒磯店	栃木県	16年10月
左岸ハイパス店	新潟県	16年11月
星が丘店	神奈川県	17年2月
六丁の目店	宮城県	17年3月

## ■ 2017年3月期閉店店舗

店舗名	所在地	閉店月
京都アバンティ店	京都府	16年6月
白石店	宮城県	16年9月
つくばクレオスクエアMOG店	茨城県	16年9月
長岡大島店	新潟県	16年12月
豊南店	大阪府	17年1月

## ■ (参考)2017年3月期大規模改装実施店舗

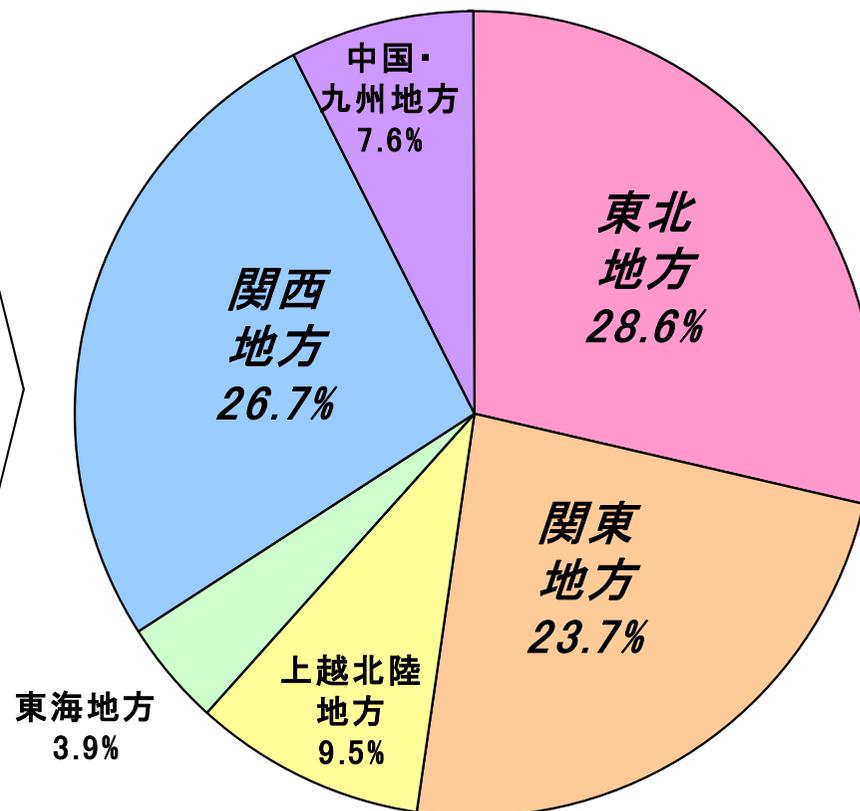
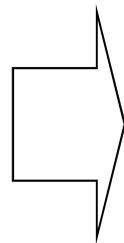
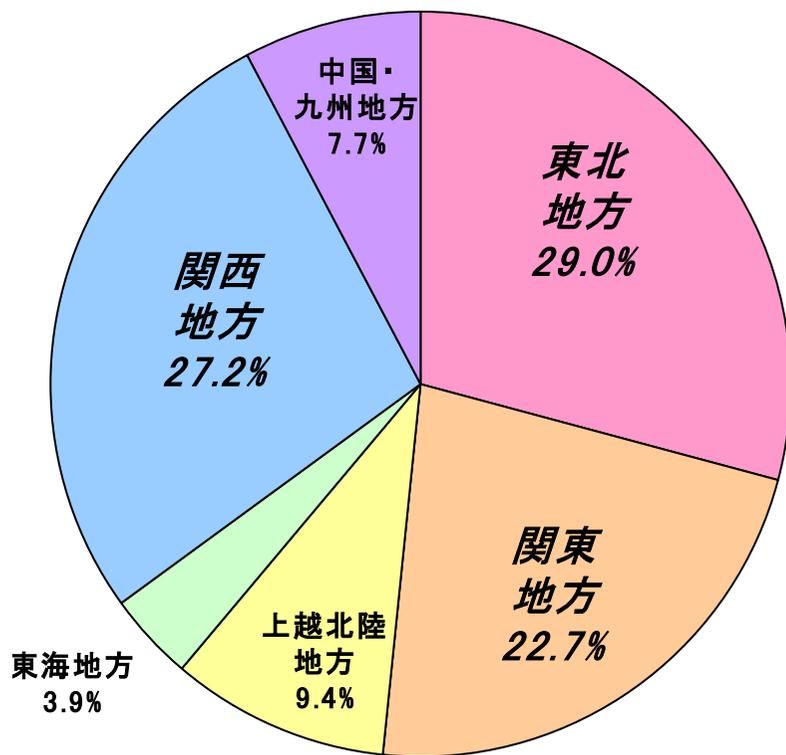
店舗名	所在地	閉店月
大館店	秋田県	16年4月
幸町店	宮城県	16年5月
土浦荒川沖店	茨城県	16年8月
北神星和台店	兵庫県	16年9月

※北神星和台店は「楽市」→「やまや」への業態転換

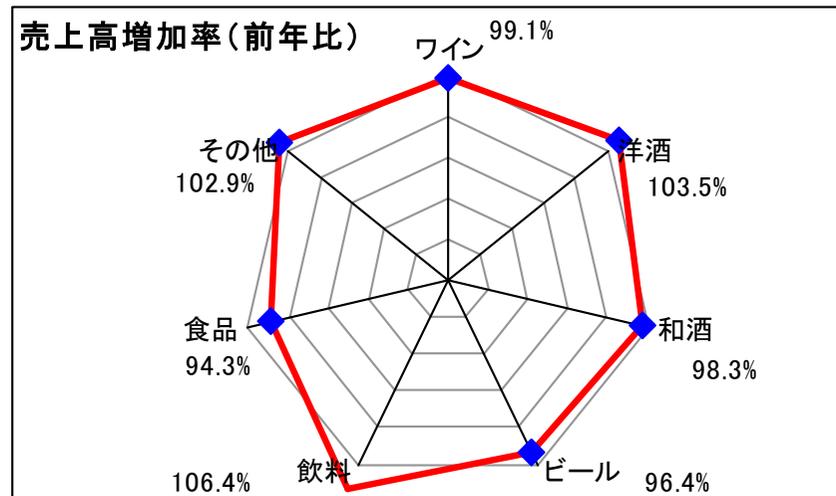
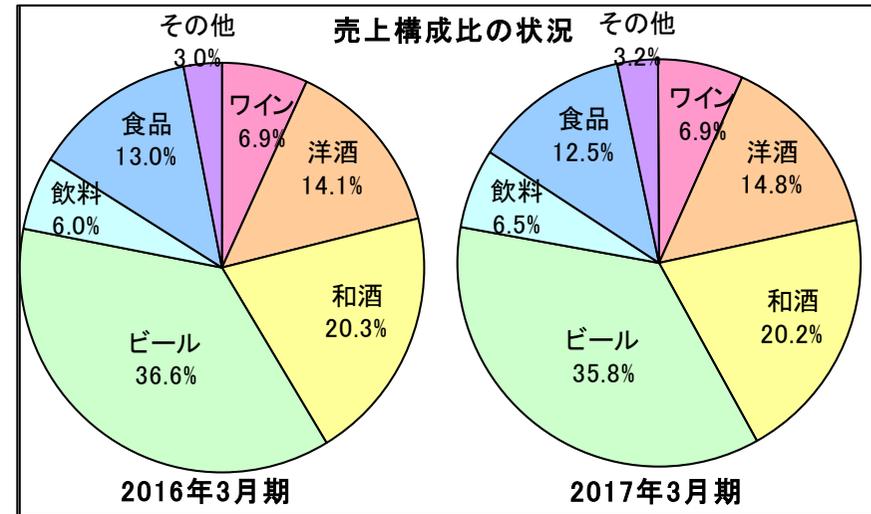
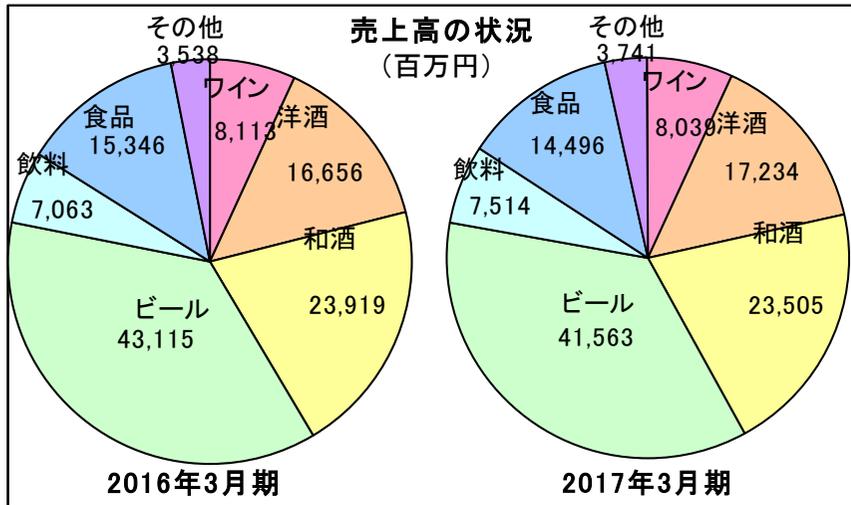
# 酒販事業 地域別売上高構成比

2017年3月期

2016年3月期



# 酒販事業 商品部門別売上高の状況



## 酒販事業トピックス: お客様のニーズに応じて

### やまや酒販グループ全店で、WAON・Suica決済導入



これまでの楽天Edyに加え、  
WAONとSuicaによる決済を全店で導入しました。

### NTTドコモ dポイントサービス提供開始

やまやでのお買い物でdポイント獲得  
溜まったdポイントをやまやでのお買い物に利用  
集客アップに大きく貢献



☐ dポイントクラブでおトク生活!

# 酒販事業トピックス:

## やまや楽天市場店 清酒・焼酎部門ジャンル賞 受賞



楽天市場の約4万の通信販売ショップの中からジャンル賞を受賞いただきました。

## 市場により近い、新物流拠点 大阪南港センター開設



関西エリア酒販71店舗のみならず、チムニー22店舗への配送も開始。地産地消の新しい物流拠点として稼動しております。



# 外食事業とのコラボレーション

## 「三代目網元さかなや道場六丁の目店」

### ● 酒販と外食の連携

- 2社合計約1,000店舗・売上約2,000億円のグループシナジーを活かした商品ラインナップと店舗展開
- 「三代目網元さかなや道場六丁の目店」を「やまや六丁の目店」と合同出店
- 双方による創客と、BYO(Bring Your Own やまやの店舗でワインと日本酒を買って、チムニーの店舗に持ち込んで飲もう) を実施。BYOは現在7店舗で実施

写真下)左奥「やまや」

右手前「さかなや道場」



## ● 商品の充実を図るコラボレーション

### ● 若どりの酒粕焼き

- やまやの子会社である「大和蔵酒造」は、180年の伝統を受け継ぐ酒蔵。旨み成分たっぷりの熟成「大和蔵酒粕」を贅沢に使った「若どり酒粕焼」をフェア期間限定でメニュー化

### ● しぼりたて日本酒 「雪の松島」

- 「しぼりたて新米新酒 雪の松島 純米生生」を2016年11月からの「あったか鍋フェア」で「数量限定売切御免」で販売。秋に収穫した新米を仕込んだ「新酒」ならではのフレッシュな味わいを提供

### ● 「太田川ジギスカン バル」でワインを充実

- 「プナム クラシック ピノワール」など、ラムをはじめとする料理に良くあう厳選ワインを世界各国からセレクト



# 2017年施策

## 1. オリジナル輸入ビールのラインアップ拡充

・エッティンガー ラドラー スーパーストロング発売



・やまやオリジナル ぐぐっと生 リニューアル  
ドイツ産ホップを100%使用 豊かな香りと糖質オフ



## 2. 楽市店舗の屋号変更加速

新店開発のみならず、楽市店舗をより酒販専門性の高いやまや屋号への改装を加速度的に実行。  
dポイント活用し客数拡大を図る



# 外食事業 2017年3月期 実績

## ●外食事業 2017年3月期 実績

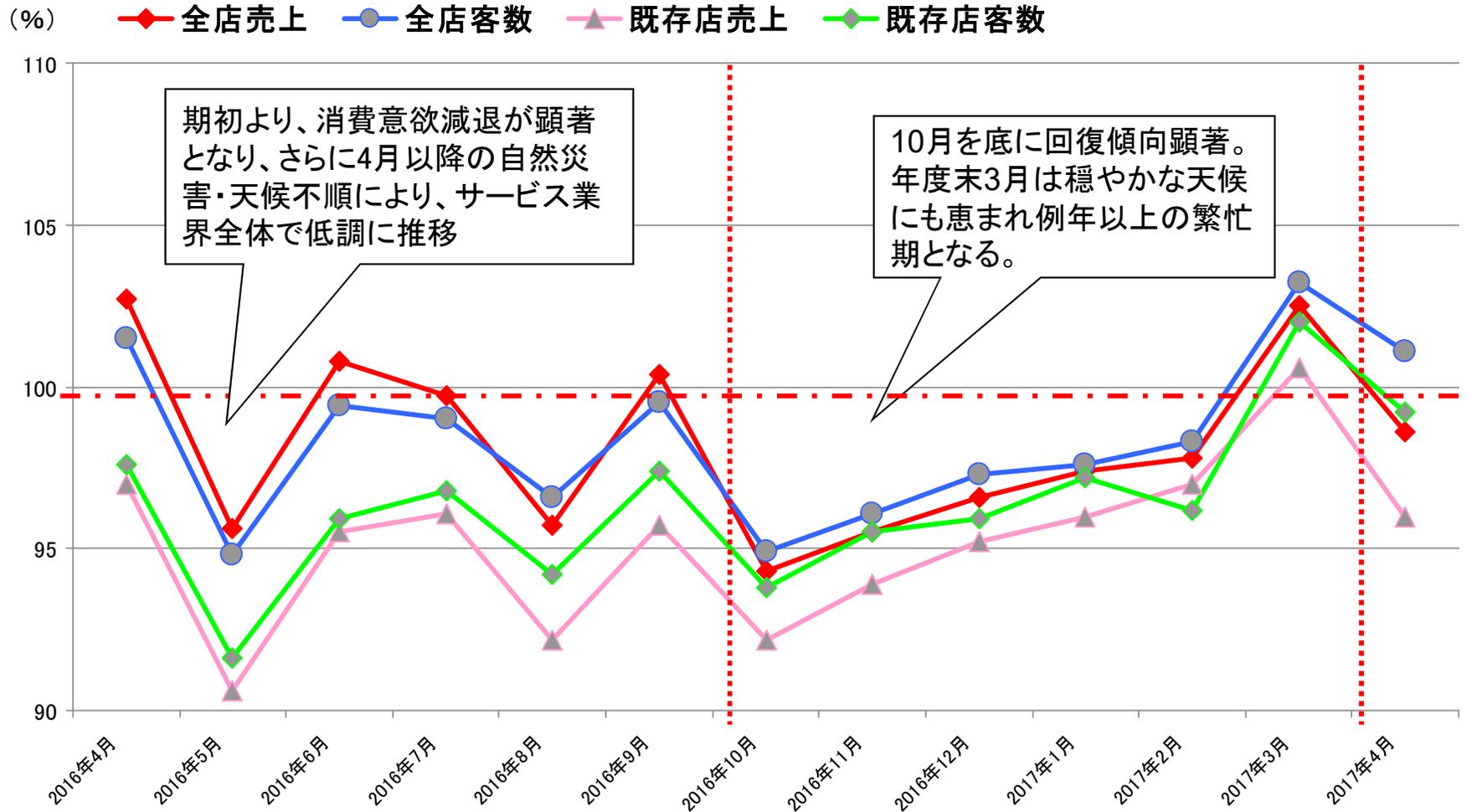
- 売上高 471.2億円(前年同期比 2.1%減)
- 営業利益 29.7億円(前年同期比 15.7%減)

単位(百万円)

項目	2016年 3月期	構成比	2017年 3月期	構成比	前期比
売上高	48,131	-	47,128	-	97.9%
売上総利益	32,030	66.5%	31,562	67.0%	98.5%
販管費	28,499	59.2%	28,583	60.7%	100.3%
営業利益	3,531	7.3%	2,978	6.3%	84.3%

# 外食事業 2017年3月期 業績

## 直営全店・既存店売上及び客数前年対比の推移



# 6次産業の深耕：魚の調達を多様化し、漁港直送鮮魚調達を拡充

・1次産業を含め、全国からベストな魚の調達により、豊富な魚種を店舗へ

## ● 愛媛県八幡浜の漁業権

- 愛媛県八幡浜漁業組合の漁業権を持つ子会社魚鮮水産株から、その日に水揚げされた鮮魚や「しらす」を活用



## ● 新潟県では新潟地方卸売市場で買参権を活用

- 各店舗で活用する鮮BOXに仕立てべく鮮魚を調達



## ● 超速鮮魚の活用

- 羽田市場「超速鮮魚®」(CSN地方創生ネットワーク株式会社)と'16年11月に業務提携
- 漁師が水揚げした当日(もしくは産地によっては翌日)に、店舗でお客様に提供することによりまるで産地に行ったかのような鮮度の魚を都心店舗で食べていただける
- 「超速鮮魚」活用店舗は4月時点で280店舗

## ● 島根県大田の漁業権と買参権

- 漁業権を活用しイカ釣り漁を実施。卸売市場のセリにかける
- 買参権を活用し、あんこうをはじめ豊富な魚種を入手



- 大田市場チムニー・センターからの出荷
- 大田市場チムニーからフェアの鹿児島県産のカンパチを全店対象に供給

# 6次産業の深耕: 1次産業・2次産業の連携におけるメニュー化

## ・1次産業での買参権、2次産業での加工業務を連携した自家製こだわりメニューの展開

### ●新潟地方卸売市場での買参権活用

- 昨年秋よりグランドメニューで提供している「たら酒粕漬け」用の「真鱈」を中心に買い付け
- 今後は冬の鍋食材として鰯を中心に買い付ける予定

写真左)新潟地方卸売市場で買参権を活用した買い付け (右)「たらの酒粕漬け」 瀬祭の酒粕と西京味噌に2日間漬け込んでいます



### ●大田市場チムニー株式会社の活用

- 大田市場での業務が稼動し約1年
- 豊丸水産向けの活貝を自社選別100%にし鮮度を向上
- 大田市場の特色である活魚主体の利点を生かし、当日神経締めした養殖魚を各業態に供給
- 今年5月は九州フェアにて鹿児島県産のカンパチを、大田市場チムニーで全店舗を対象に供給コントロール



29 写真左)大田市場にて豊丸水産向けの活貝を選別  
(右)九州沖縄うまかもんフェアの「カンパチの刺身」

# 新業態の進捗 ～専門店かつ手ごろな価格帯へのチャレンジ～

## ・「串焼・旬菜 炭火やきとり さくら」の店舗拡大

- 2016年3月に土浦駅前に1号店をオープン、2017年3月末で18店舗
- 素材である肉にこだわり、国産鶏肉「桜姫®」など、地域にあわせた最適な国産鶏を使用
- 店内で串打ちし、国産備長炭でふっくら焼き上げるのが特徴
- 焼きのこだわり、土佐備長炭を使用
- 味付けのこだわり、焼き塩には高知県室戸の海洋深層水100%の自然塩を使用



写真 (左から)「炭火やきとり さくら 京成曳船店」外観 (中央) 店内で熟練焼き士が指導 (右上)炭火焼(右下)ももネギ間串

# チムニー 新業態スタート

## ・ぶどう事業部の発足 ～酒飯店 やまやとのコラボレーションへ今後発展～

- 2002年度全日本最優秀ソムリエのタイトルを持つ、阿部誠氏がオープンした、3店舗を事業譲受
- シャンパーニュ・ワインと、食の融合による新しいカルチャーの創出(ワインの優位性)

### ・馬喰町 東京ぶどう酒店

- わワイン好きのためのフレンチビストロ&バル
- 附普段着のまま、気軽にワインとフレンチを楽しんでいただくのがコンセプト。カジュアルな中にも洗練されたフレンチメニューとワインのマリアージュを、馬喰町で展開。

### ・Salon de Champagne Vionys

- 阿部誠氏がセレクトしたシャンパーニュを、常備約300種類取り揃え、豊かな個性をお楽しみいただけます
- シェフが月替わりで旬の食材を使ったお料理と、シャンパーニュにあわせて特別にアレンジした20種類以上のメニューをご用意しております

写真下左)東京ぶどう酒店 外観



(中央)5月のお料理



(右)ヴィオニスの内観、カウンターからワインセラーのシャンパーニュ



# E.O.F

**【本資料に関する注意事項】**

本資料は、本年5月10日に発表しました「平成29年3月期 決算短信」の参考資料として、平成29年3月期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

資料：酒販事業各種データ

---

# 株式会社やまや 株式の状況(2017年3月31日現在)

## ■ 株式の状況

・発行可能株式総数	35,000,000株
・発行済株式総数	10,847,870株
・株主数	2,873名

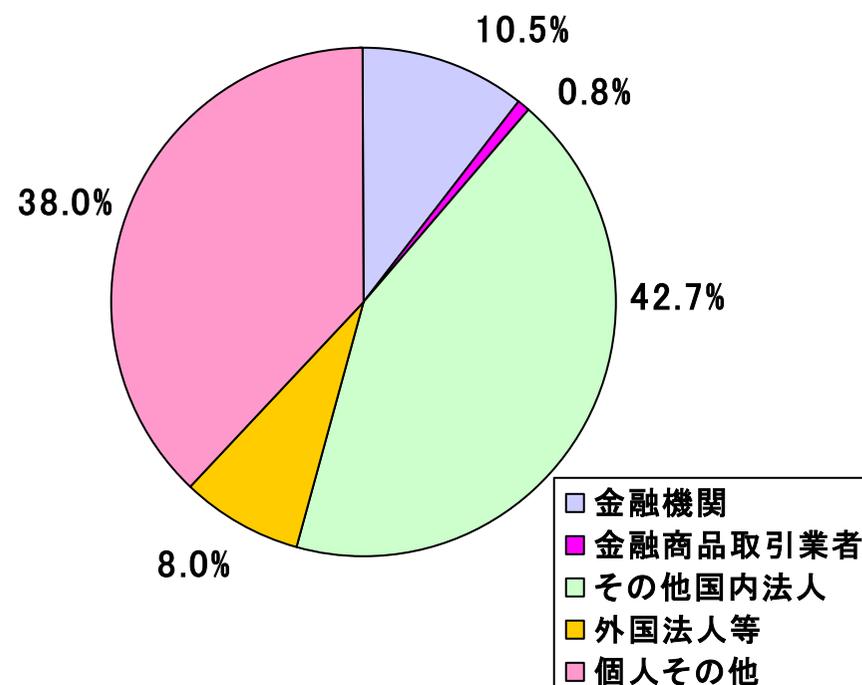
## ■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株 比率(%)
山内コンサルタント(株)	2,476,000	22.83
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン(株)	2,072,730	19.11
山内浩晶	325,260	2.99
日本スタートラスト信託銀行 (株)信託口	301,500	2.78
(株)七十七銀行	220,000	2.02
山内英房	197,960	1.82
日本トラスティ・サービス信託銀行 (株)信託口	156,400	1.44
RBC ISB A/C LUX NONRESIDENT/ DOMESTIC RATE-UCITS CLIENTS ACCOUNT	122,100	1.12
山内一枝	85,800	0.79

※持株比率は自己株式5,455株を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株主分布状況

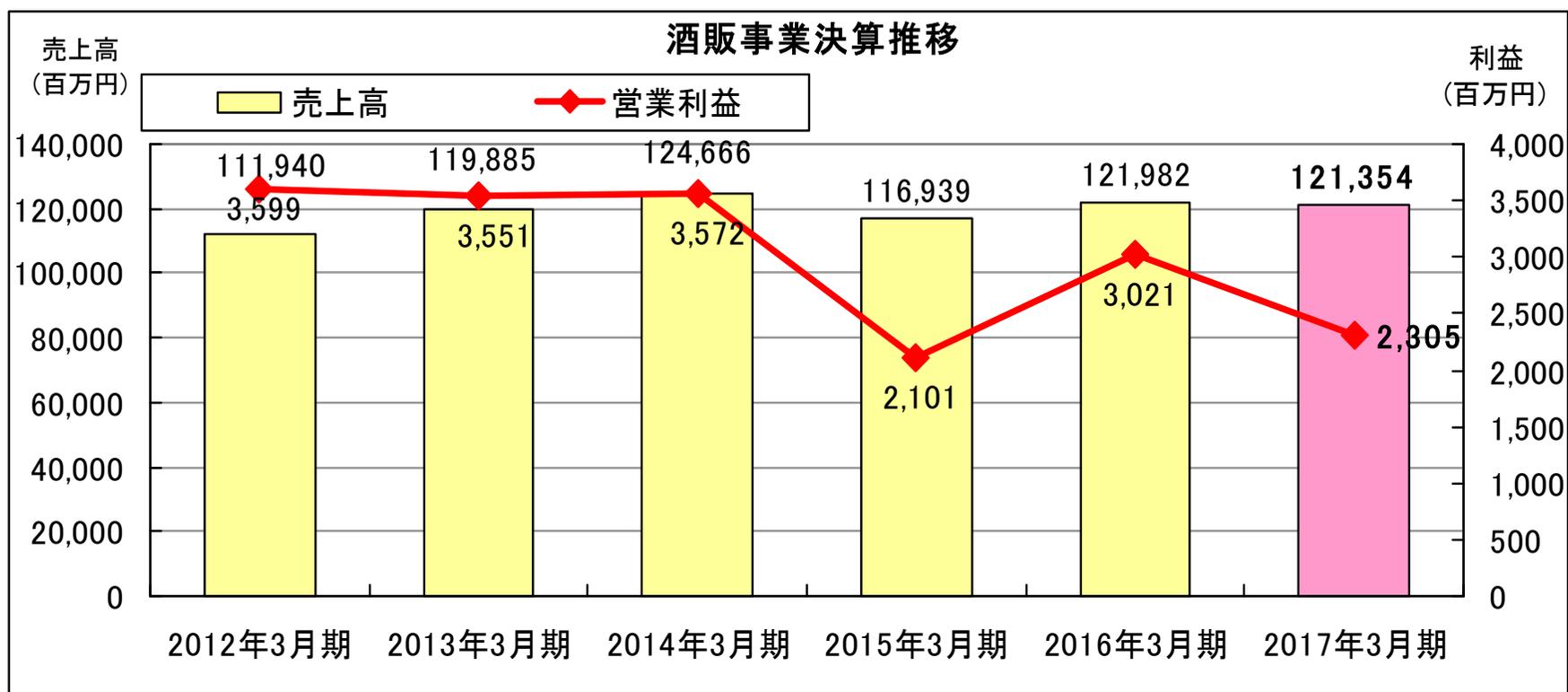
金融機関	1,143,400株
金融商品取引業者	90,598株
その他国内法人	4,627,694株
外国法人等	869,071株
個人その他	4,117,107株
合計	10,847,870株



# 酒販事業 決算推移

単位(百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
売上高	111,940	119,885	124,666	116,939	121,982	121,354
営業利益	3,599	3,551	3,572	2,101	3,021	2,305



## 酒販事業 財務状況 2017年3月期 (バランスシート)

- 総資産517.4億円 (前期末比 $\Delta$ 2.7億円)
- 負債258.9億円 (前期末比 $\Delta$ 13.7億円)
- 純資産258.5億円 (前期末比 $+$ 10.9億円)

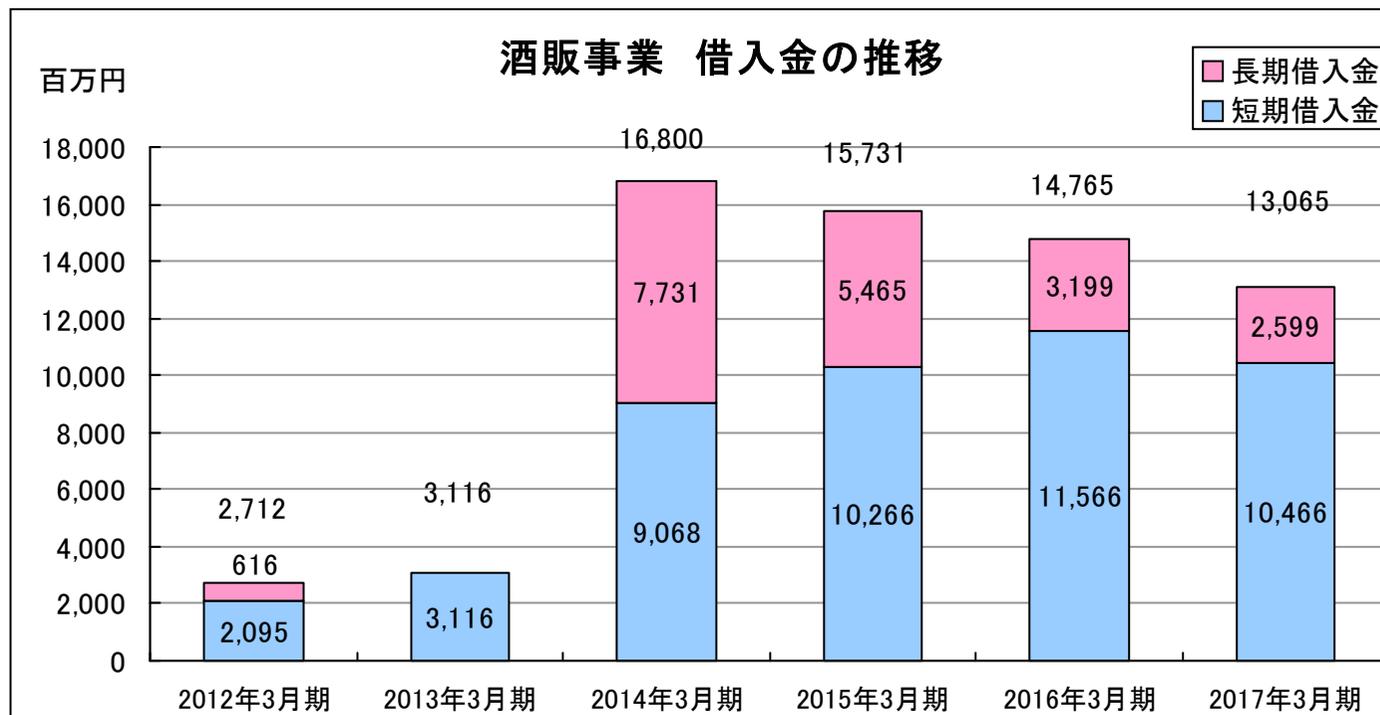
単位(百万円)

	2016年3月末	2017年3月末	前期末比
流動資産	20,459	20,296	$\Delta$ 163
固定資産	31,565	31,452	$\Delta$ 113
流動負債	22,743	21,841	$\Delta$ 901
固定負債	4,526	4,055	$\Delta$ 471
純資産	24,755	25,851	$+$ 1,096
総資産	52,025	51,748	$\Delta$ 277

# 酒販事業 借入金の状況

単位(百万円)

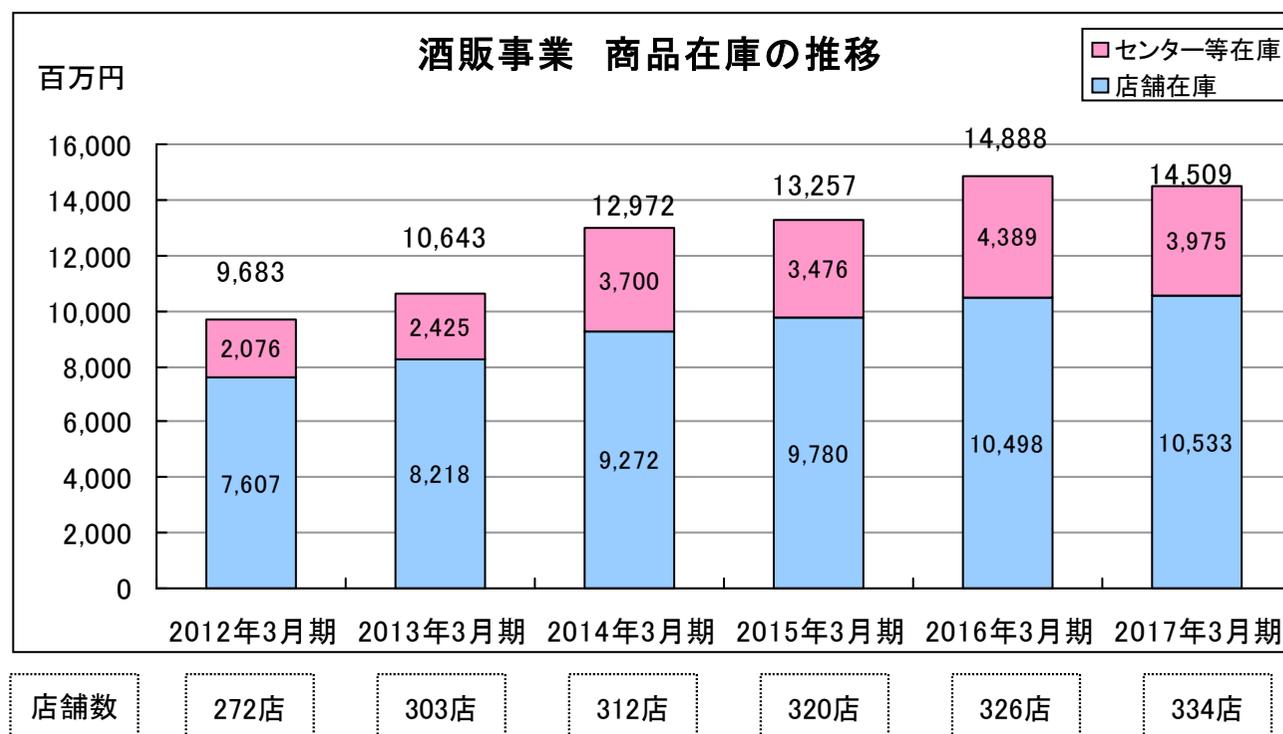
	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
短期借入金	2,095	3,116	9,068	10,266	11,566	10,466
長期借入金	616	-	7,731	5,465	3,199	2,599
合計	2,712	3,116	16,800	15,731	14,765	13,065



# 酒販事業 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
店舗在庫	7,607	8,218	9,272	9,780	10,498	10,533
センター等在庫	2,076	2,425	3,700	3,476	4,389	3,975
合計	9,683	10,643	12,972	13,257	14,888	14,517
店舗数	272店	303店	312店	320店	326店	334店



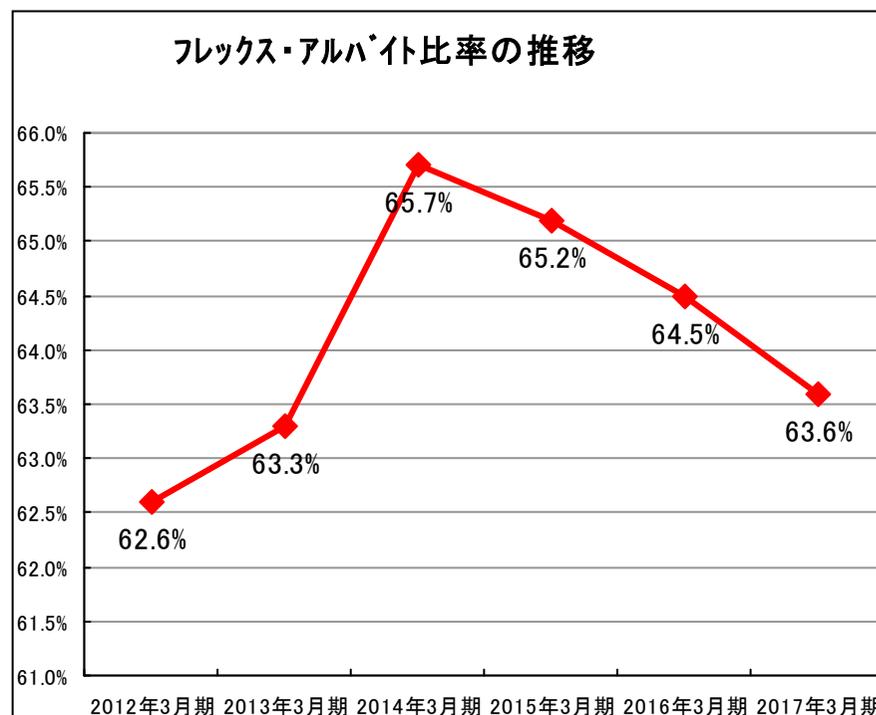
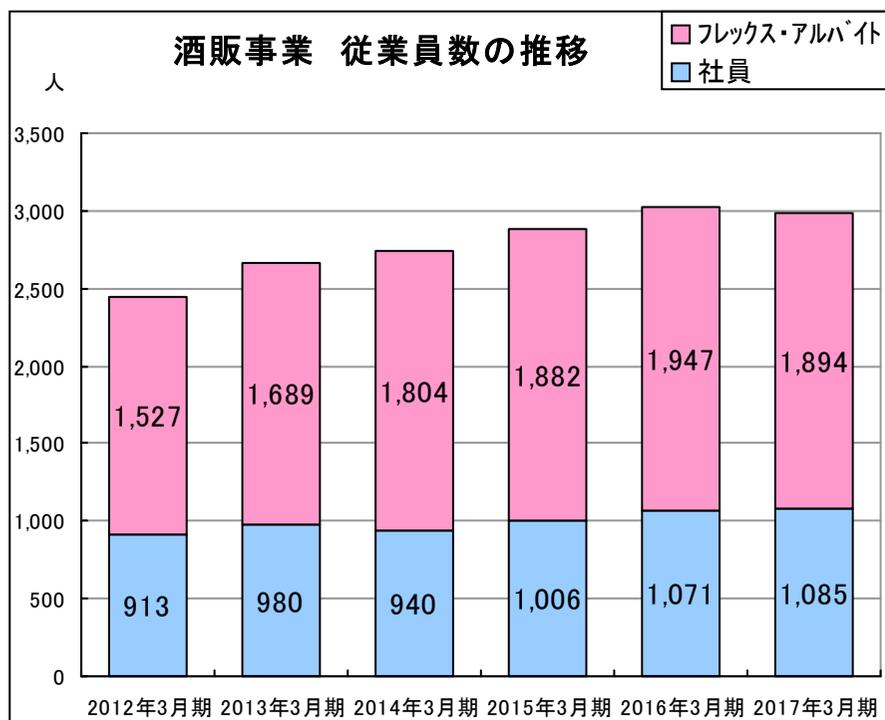
# 酒販事業 従業員の状況

## ●従業員数・フレックスアルバイト比率の推移

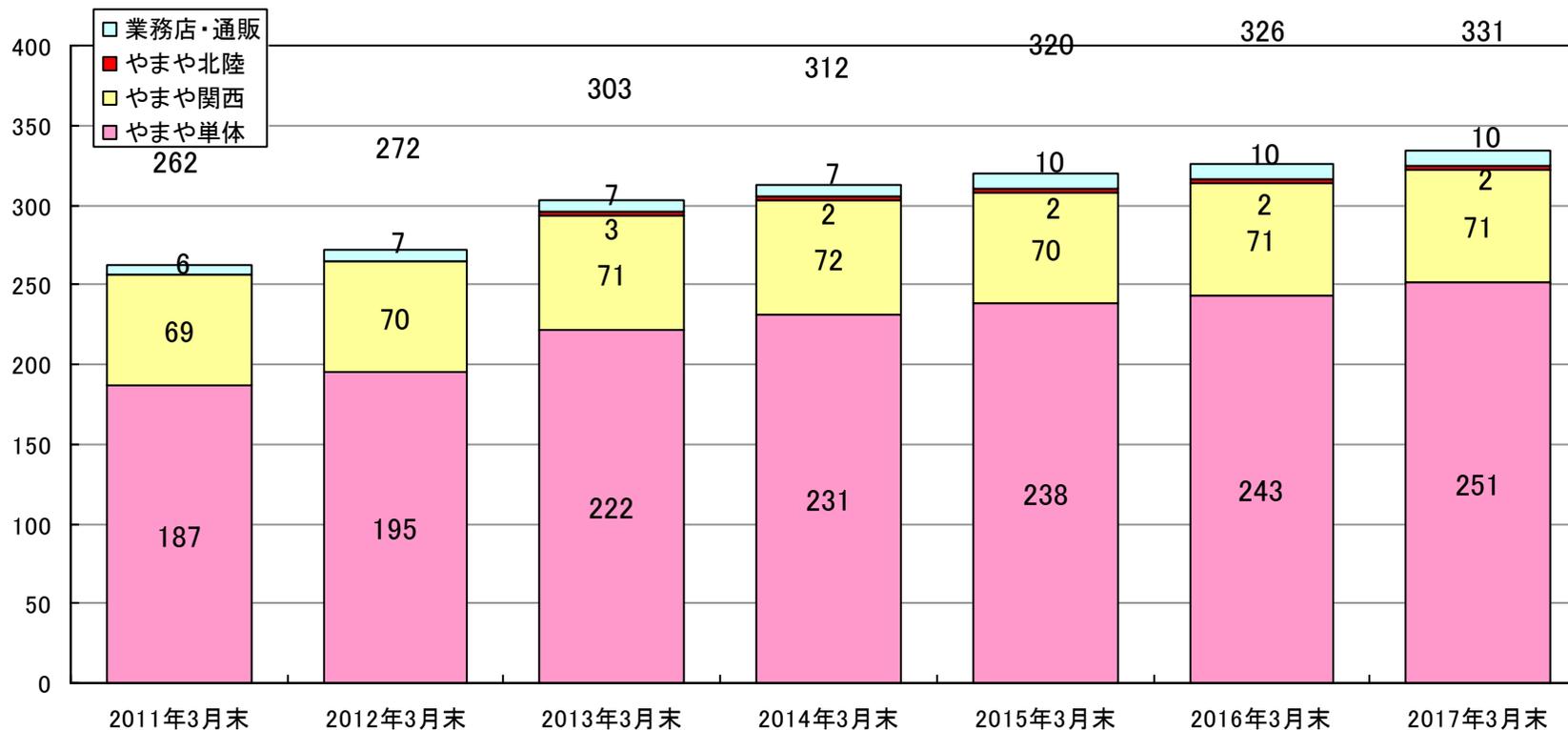
単位(人)

	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
社員	913	980	940	1,006	1,071	1,140
フレックス・アルバイト	1,527	1,689	1,804	1,882	1,947	1,913
フレックス・アルバイト 比率	62.6%	63.3%	65.7%	65.2%	64.5%	62.7%

※フレックス・アルバイトは期中の8時間換算の平均人員を採っています。



# 酒販事業 店舗数推移(運営会社別)



	2011年3月末	2012年3月末	2013年3月末	2014年3月末	2015年3月末	2016年3月末	2017年3月末
やまや単体	187	195	222	231	238	243	251
やまや関西	69	70	71	72	70	71	71
やまや北陸			3	2	2	2	2
業務店・通販	6	7	7	7	10	10	10
合計	262	272	303	312	320	326	334

# E.O.F

**【本資料に関する注意事項】**

本資料は、本年5月10日に発表しました「平成29年3月期 決算短信」の参考資料として、平成29年3月期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。